

O & K VOICE

株式会社オーアンドケー社内報Vol.47

2018年5月号



撮影場所：名古屋駅周辺 撮影者：倉知

募集情報

店名	勤務地	勤務時間	店名	勤務地	勤務時間
八事病院	天白区塩釜口	8:00～11:00 9:00～13:00	BPジャパン	名古屋市港区	9:00～11:30
アオキスーパー千代ヶ丘	千種区千代ヶ丘	19:30～21:30	鳴海製陶	緑区鳴海町伝治山	6:00～8:00
アオキスーパー長久手	長久手市東狭間	10:00～17:00	フィールズ	中川区山王	9:30～15:00
アオキスーパー日進	日進市竹の山	8:00～17:00 19:00～21:30	天空海遊の宿「末広」	蒲郡市西浦町	9:45～13:45

みなさまからのご応募・ご紹介お待ちしております！！

◆◆マンション管理って？◆◆

オーアンドケーでは清掃業務以外に、マンションの管理業務も請け負っています。

皆さんは、マンションの管理人さんが何をしていますか？
管理人室に座って新聞を読んでいる？居眠りしてる？など、
そんな楽そうなイメージを持っている方がたくさんいるかもしれませんが、実際は全く違います。

物件によって様々ですが、管理業務だけではなく日常清掃業務も一緒に行っているところが多く、また就業時間も長時間になるため、とても重要なお仕事です。

今回は、管理人さんの仕事内容をご紹介します！



★★★★★ 管理人さんの主な仕事内容 ★★★★★

管理人を置く一番のメリットは、セキュリティ！
「近くに人がいる」というだけでも犯罪抑止になります。

◇清掃業務◇

- ・エントランスや廊下、ゴミ集積場など共用部分の清掃
- ・ゴミの分別



◇受付◇

- ・窓口
- ・電話対応
- ・住民さんからの相談、届け出の対応



◇巡回・点検◇

- ・マンション、敷地内、周辺を巡回し、異常がないかをチェック
- ・照明の点検、電球の交換
- ・植栽への水やり



◇事務処理◇

- ・日報や報告書の作成
- ・管理会社(管理組合)への報告・連絡

.....etc.

まだまだここには書ききれないぐらいの仕事がたくさんあります。

またマンション管理は、管理人業務ではありません。

給水設備関係の点検や清掃、消防点検、日常清掃では落としきれない汚れをとる定期清掃などもマンション管理の一つです。

が、それはまた次回で.....。

中日ドラゴンズ野球観戦ご招待！！

中日ドラゴンズの野球観戦に2組(4名様)をご招待します。
観戦をご希望の方は、**管理本部までお電話でご応募**ください。
当選された方には電話で通知後、チケットを送らせていただきます。

※応募いただける方は在職者に限ります。
※応募が多数の場合は、厳正な抽選を行います。

応募締切

平成30年4月27日(金)

☎0120-342887



- ①5月15日(火) 広島東洋カープ戦
開場時間 16:00 試合開始 18:00
- ②5月17日(木) 広島東洋カープ戦
開場時間 16:00 試合開始 18:00

各施設の入場補助券をプレゼントします

各施設の入場補助券(1枚につき1名の補助)を**各施設につき先着3名様**にプレゼント致します。
ご希望の方は、上記電話番号までお電話でご応募ください。
後日入場補助券を送らせていただきます。



- | | |
|------------------|----------------------|
| ①岡崎駒立ぶどう狩り組合 | ⑤日本モンキーパーク(遊園地) |
| ②ラグーナテンボス「ラグナシア」 | ⑥リトルワールド |
| ③明治村 | ⑦南知多ビーチランド・南知多おもちゃ王国 |
| ④鈴鹿サーキット | ⑧安城産業文化公園デンパーク |

有効期限

- ①平成30年7月20日～平成30年9月30日まで ②～⑧平成31年3月31日まで

労災ゼロ委員会



春の全国交通安全運動が実施されました。弊社でも付近の交差点に立ち、啓蒙活動を常日頃から行っていますが、やはり目立つのはスマートフォンを使用しながら運転する方の多さ。俗に「ながらスマホ」と言われる行為です。
以下は日本自動車連盟(JAF)が制作した「ながらスマホ」に関する動画です。参考にご覧ください。



車を運転しながらの危険性



歩きながらの危険性



自転車を運転しながらの危険性

駅のホームで歩きスマホをしていた人が、線路に転落して死亡する事故や、女子大生がスマホをいじりながら自転車を運転し、死亡事故を起こしたニュースは記憶に新しいところです。
皆さんも車や自転車、徒歩で通勤されていると思います。事故の加害者や被害者にならないよう十分注意して仕事に来てくださいね。

社長の独り言～VARビデオ・アシスタント・レフェリー～

VARビデオ・アシスタント・レフェリーとは、「サッカー界に公平性をもたらす歴史的な第一歩」と強調され今年6月、ロシアにて開催される2018FIFAワールドカップにて正式に採用される映像の力を活用するシステム、“ビデオ判定”のことです。

勝敗を左右する「得点」「PK」「一発退場」「警告、退場の人定」に関わる誤審防止が目的のようで、システムの導入により、審判の死角でのアンフェアなプレーやラフプレーがなくなり、より楽しめるスポーツに代わるのではないのでしょうか？

私の気になるスポーツも調べてみました。VARは多くのスポーツで導入されており、これから益々多くの競技で採用されていくようです。

テニスは、「ホークアイ」(鷹の目)と呼ばれる、ミサイル誘導技術を応用したシステムを導入。このシステムは、コート周囲に10台のカメラを設置しボールの軌跡の解析を瞬時に行うようです。2005年に承認され2006年の4大会である全米オープンから採用したようです。選手は、微妙な判定に対し1セット3回失敗するまでビデオ判定(チャレンジ)を要求できます。

プロ野球では、2010年からホームランの判定、2016年からは、本塁クロスプレーにも導入。今年度からは、全ての球場で特別にカメラを設置できないため「審判とチームが協力し合って正しい判定を求めていく」という意味を込め「リクエスト制度」が導入されました。基本的にリプレー検証は、テレビの中継映像を利用し1試合につき2回まで、延長の場合は、1回追加が出来る様です。

バレーボールは、2014年から正式導入。「チャレンジシステム」と呼ばれ1ゲーム当たり2回失敗するまでチャレンジ可能。それとは別に主審自身が判定に迷った場合「レフェリーチャレンジ」を実施することもある様です。

大相撲は、行事が下した判定(軍配)に対し、勝負審判や控え力士が異論を唱えることが出来る、「物言い」というのがあります。

その制度がありながら導入の歴史は古く、なんと！1969年(昭和44年)5月場所から採用されています。前場所の3月10日、3月場所2日目、横綱大鵬と前頭筆頭の戸田の一番が物議をかもしたことが切っ掛けのようです。

この一番は、大鵬の46連勝がかかった重要な一番であり、行事は、大鵬に軍配を上げながら、物言いにより行司差し違え、さらに物言いが長時間に及んだ時点でNHKから「ビデオの再生」の申し出があったにもかかわらず相撲協会が拒否し46連勝がストップ。この一番の判定は、「世紀の大誤審」と騒がれたことが原因となり導入になったようです。

しかし、他のスポーツとは違い相撲は、国技！「ビデオで確認」しながら4人勝負審判が話し合いで勝敗を決めているように見えるのは、私だけでしょうか？



O&K VOICE Vol.47 2018年4月25日発行

編集責任者 / 管理本部 塚本真衣

発行 / 株式会社オーアンドケー

〒458-0009 名古屋市緑区平手南1-117 Tel0120-342887